

講義名	教養特講（生活のための金融知識）		
科目区分	教養特講		
担当教員	福田 司文		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 3時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	13014

### 主題と概要

学生、社会人は自立した経済生活が求められます。そのためには経済がどのような仕組みになっているのに関心を持つことが必要です。この授業ではお金と生活の仕組みを理解することをテーマとして、金融問題や経済問題に目を向ける機会をつくってゆきます。本学の専門科目には金融に関する講義が開講されていますが、専門的な内容よりももっと平易な内容で関心を持てるような内容になると考えています。

また、カバーする金融の範囲を幅広く、今後生活で関心を持つトピックを選択しています。この授業を通じて専門課程で学ぶ経済や経営の基礎力を鍛えてください。

### 到達目標

- (1) お金の基本的な仕組みが理解できる。
- (2) お金と自分の生活の関わり合いについて関心を持てるようになる。
- (3) ニュースに現れる金融問題や使われている用語の意味が理解できるようになる。

### 提出課題

授業で簡単な演習や授業内容に理解度を問う問題を通じて理解を確かめる。

### 評価の基準

出席と毎回の内容の理解度を重視します。

### 履修にあたっての注意・助言他

金融や経済の問題に関心を持ってください。関心がなければ何も頭には残りません。ネットのニュースサイトで、ときどきは経済ニュースをチェックしてみてください。

### 教科書

.使用しない.

### プリント資料及び参考文献

授業内容の資料を配付します。それに沿って授業を進めます。

### 授業計画

1. 経済の資金の流れと銀行
2. 金融商品と金利
3. 企業活動と株価
4. 株価、金融商品の変動
5. 不動産の価格
6. 外国為替と貿易
7. 社会保障（年金問題）
8. お金の心理（行動ファイナンス）

1.～7.までのテーマは2回の授業時間を予定、8.のテーマは1回の授業で完了の予定です。進行速度のよっては、8.の内容が省略される場合もあることも了解して履修してください。

### 予習・復習

予習・復習については授業で指示します。予習よりも復習に力を入れます。復習のための簡単な課題が提示されます。

### 備考